



第一小 50年間を振り返る

第一小学校の創立50周年記念式が3月10日、同校の多目的ホールで開かれました。全校児童はオンラインで参加。式典は4～6年生の立候補児童による実行委員約30人が中心に執り行い、校舎の建築・改築などの写真を示しながら50年間の歩みを紹介しました。

同校の伝統や目標をなぞらえた「御一レンジャー」も児童の発案により同日リニューアルされました。

◀「これからも第一小が続いてほしい」と思いを語る児童



健康づくりを習慣づけよう

市民の健康づくりを促進する取り組みである「健康マイレージ」の景品抽選会が3月16日、市役所で開かれました。健康マイレージとは、運動や食事など日々の生活習慣の改善や健康診断の受診などをポイント化し、期間中に一定のポイントをためた人が特典を受けられるものです。柳澤市長は「マイレージを機に、健康づくりに関心を持ってほしい」と話しました。

◀遠州夢咲牛などの景品の抽選をする柳澤市長



災害時に市民の健康を支援

市と公益社団法人静岡県鍼灸マッサージ師会が3月17日、「大規模災害時における鍼灸・マッサージ施術等の支援に関する協定」を結びました。

協定内容は、災害時に鍼灸師らを避難所へ派遣するというもの。これによって住民の避難所生活でのストレスを緩和させます。同協会の齋藤恭二郎理事長は「市民の健康維持に貢献したい」と話しました。

◀柳澤市長は、「協定が住民の心の救いになれば」と期待します



スポーツを通じ成長しよう

市スポーツ少年団の入団式が4月2日、御前崎市民会館で開かれ、17団体244人が参加しました。

式典では、団員を代表してオーシャンズミニバスケットボールスポーツ少年団の増田早恵さん(女岩区)が団員誓いの言葉を読み上げました。

西島昌和本部長は「自分の夢を持ちながら1年間頑張ってもらいたい」と励ましました。

◀団員誓いの言葉を大きな声で読み上げた増田早恵さん